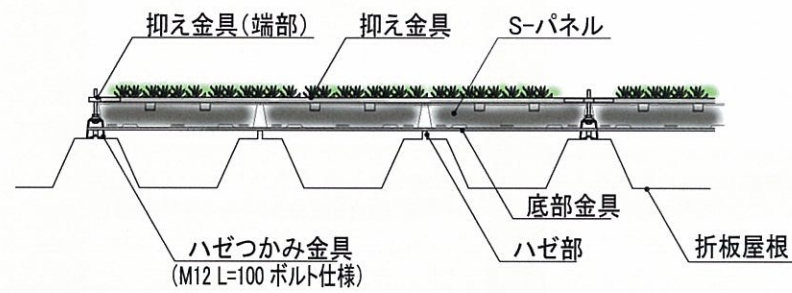


折板屋根タイプ

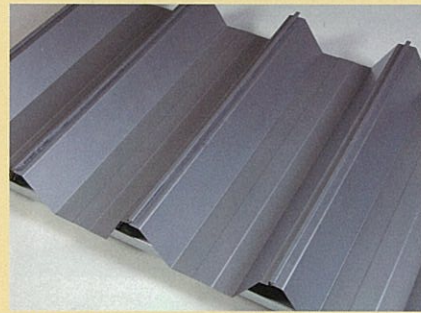
S-パレットシステムは、折板屋根にも設置可能です。

設置断面図 ※折板屋根タイプ



折板屋根に施工した様子。

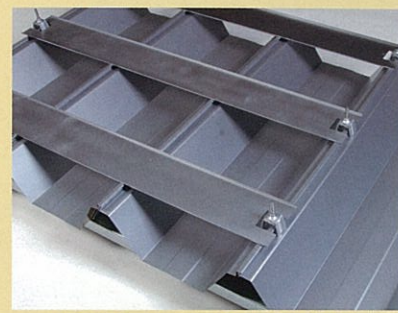
■施工の流れ(折板屋根タイプ)※写真は試験設置のものです。



施工前。



ハゼつかみ金物を設置します。



ハゼつかみ金物に設置位置にあわせて、底部金具を設置します。



底部金具の上に植物を植付け養生したS-パネルを敷き並べます。



押さえ金具を設置し、ボルトで固定します。



押さえ金具を設置を固定した様子。この後、灌水ホースを設置して完成。

S-パレットシステムはWEBサイトでもご紹介しています

→ <http://www.r-green.jp/system/s-pallet.html>



しあわせ環境クリエイター
東邦レオ株式会社

東京事務所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1丁目15番5号
TEL (03) 5907-5500 (代) FAX (03) 5907-5510
名古屋事務所 〒451-0041 名古屋市西区幅下1丁目10番10号
TEL (052) 581-6911 (代) FAX (052) 581-6929
大阪事務所 〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目1番28号
TEL (06) 6767-1110 (代) FAX (06) 6767-1263
福岡事務所 〒812-0888 福岡市博多区板付5丁目10番18号
TEL (092) 687-7120 (代) FAX (092) 687-1650

軽量連結式薄層パレットシステム

S-パレットシステム

低コスト、省メンテナンスに加えて、「3つの安全性」に着目して開発したセダムの薄層緑化システム

陸屋根タイプ 折板屋根タイプ

負圧対策

耐根シート
標準装備

枯れ保証



S-パレットシステムとは？

S-パレットシステムは、厳しい環境に耐える植物(セダム類)とS-パネルを使った、薄層の屋上緑化システムです。陸屋根、折板屋根ともに導入いただけます。コストメリットや施工の簡易性だけでなく、**施工後の「安心」**にも注目して開発しました。

S-パネル

メンテナンス時や設置時の作業性、負圧対策などに配慮してデザインしたパネルです。

500×500×t75(mm)



メキシコマンネングサ(セダム類)

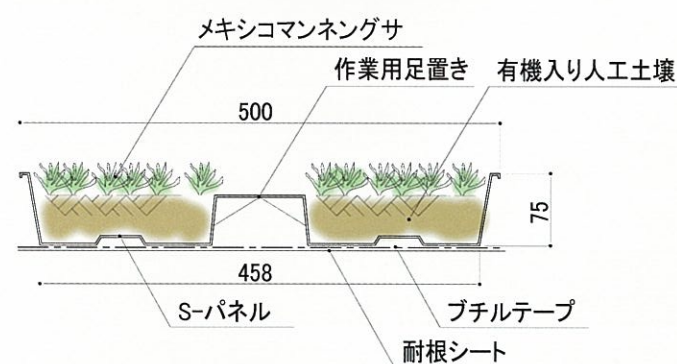
砂漠や岩の上など、水分の少ない環境に合わせて進化した多肉植物の一種です。

有機入り人工土壌

※写真はイメージです。
出荷時は、季節や養生期間により色合いや緑量が一定ではありません。
設置後は植物本来の繁殖を示しますが、外部環境の影響に左右されるため標準メンテナンスをお薦めします。

- ★1 荷重は40kg/m²以下です。
- ★2 自動灌水システムが標準装備です。

設置断面図 ※陸屋根タイプ



S-パネルの特徴



メンテナンスの作業性を高める足置き。
※陸屋根タイプのみ



パネルの溝を使って灌水ホースを設置。



パネルには、合計12ヶ所の水抜き穴。

施工後の安心 ~3つの「安心Point」~

Point1: 負圧対策で安心

負圧による飛散を防止するため、パレットの底面をブチルテープで固定しています。



S-パレットシステムが風圧力(屋上階での負圧力)にどれだけ耐えられるかを確認する試験を実施し、パネルが飛散しない十分な強度を有することを確認しました。

Point2: 耐根シートで安心

自着型の耐根シートを、標準仕様としています。

Point3: 枯れ保証で安心

「1年間の枯れ保証」に加えて初回点検サービス※がご利用いただけます。

※初回点検サービスは、下記の地域のみ適用となりますので、ご了承ください。作業が必要な場合は、別途費用が必要になります。

【対象地域】

首都圏: 都心から立川市・横浜市・千葉市・さいたま市とその周辺までの地域
名古屋: 名古屋市内全域
京阪神: 京都市・大阪市・神戸市とその周辺までの地域
福岡: 福岡市内全域

※くわしくはお問い合わせ下さい。

■施工の流れ(陸屋根タイプ)



隅出し後、プライマー処理を行います。



自着型耐根シート(エコムガード)を設置します。



S-パネルを接着するための両面テープ(エコムテープ)を設置します。



見切り材をエコムテープで接着後、S-パネルを設置します。
※写真は現場植付タイプ



S-パネル1枚に対し、灌水ホース1本を敷設します。この時、各パネルにホースの吐出口がくるように設置します。



完成。

主要構成材料:



エコムガード
エコムテープ



見切り材(アルミ製)



S-パネル



有機入り人工土壌



メキシコマンネングサ



灌水ホース

メンテナンスについて

S-パレットシステムのメンテナンススケジュールおよび、管理項目の詳細です。

管理項目	年回数	年間作業計画												備考			
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
1. 清掃点検	2回程度					■								■			
2. 除草管理	2回程度					■								■			
3. 施肥管理	1回程度					■											
4. 病害虫管理	適宜																作業月に必要に応じて実施
5. 灌水設備管理	2回程度					■								■			

管理項目	内容
清掃点検	植栽帯内の清掃および、排水口・ルーフトレンのつまりを点検して、ゴミなどがあれば取り除きます。
除草管理	雑草の生えやすい時期に重点的に雑草除去します。植物を踏んで傷めないよう注意しながら手摘み除草します。
施肥管理	植物の良好な生育を維持するために施肥を行います。
病害虫管理	条件を考慮した上で最適な病害虫管理を行います。
灌水設備管理	季節に応じて灌水の設定時間を変更します。また、制御タイマーが正しく作動しているか、水がパレット全体にいきわたっているかを点検します。